

2021年度事業報告書

法人の名称 NPO 法人 海の森・山の森事務局

1 事業の成果

今年度も新型コロナウイルスに振り回された活動となりました。特に非常事態宣言下や蔓延防止対策が厳しく敷かれた時期は、コロナ禍の影響を強く受けました。特に7月、8月に予定していた海岸でのイベントが、非常事態宣言下で海岸の駐車場が全て閉鎖されてしまい、開催を諦めなければならなかったことは大きく影響しました。小学校が蔓延防止対策によって、活動が制限されてしまったことも大きく影響しました。そんな中でもいくつかの活路を見出し、新たな企画も生まれました。ただ、イベントの規模が強制的に小さくならざるを得ない場面が多かったこと、イベント集客が思うように進まなかったことなどもあります。また、小学校への出前授業のうち7回分は横浜市地球温暖化対策本部より当NPOに対して謝金、講演の謝金などもあり、201,000円の事業収入も得られました。コロナ禍はまだしばらく続きそうですが、できることから実施し、より多くの方たちや自治体、企業、活動団体を巻き込みながら、さらにアクティブな展開を今後も行なっていきます。環境大臣賞（地域環境保全功労者）を受賞しました。

・環境出前授業 52回、15校、のべ1,924名に対して実施

新型コロナウイルス蔓延で緊急事態宣言が発令され、小学校への立ち入りが難しくなったり、出前授業開催が危ぶまれたこともありましたが、10月頃から依頼が続き、環境出前授業事業（よこはま夢ファンド助成事業、一般財団法人セブン-イレブン記念財団助成事業）は、総合学習として海洋プラスチック汚染、マイクロプラスチック問題、地球温暖化問題、生物多様性問題、地元の自然撮影などのテーマにおいて年間53回にもおよぶ出前授業を実施。教室にとどまらず、バスをチャーターするなど、現場に子どもたちと一緒に、マイクロプラスチック粒子や漂着プラスチックごみ拾いを体験してもらい、ごみの実態やごみによる環境への悪影響の実態を知ってもらいました。また、コロナ禍でのオンラインによる授業も開催しました。子どもたちによるエコバッグ製作と近くのスーパーへの無償貸与など、レジ袋削減などのアクションにもつながりました。

・大岡川 PGT 大作戦は 13回実施、のべ 493名参加、235.251kg を処理

大岡川 PGT（P プラスチック G ごみ T 獲ったどお）大作戦（陸上班と SUP 班、ボート班の3班体制）は、桜枝橋周辺エリアと井土ヶ谷エリアにおいて実施。大岡川におけるプラスチックごみを中心としたごみを回収し、市の定める分別を実施し、適切に処理を行ないました。年度内13回実施し、参加者のべ493名（うち子どものべ18名）トータル235.251kgを処理しました。

・釣り人とダイバー、観光客による城ヶ島ビーチクリーン2回実施、145名参加、170.319kg 処理

釣り人とダイバー、観光客による城ヶ島ビーチクリーン大作戦（公益財団法人イオン環境財団助成事業、桂川・相模川流域協議会助成事業）では、相模湾と東京湾の双方から漂着するプラスチックごみのビーチクリーン活動を行ないました。3回開催してのべ145名が参加し、170.319kgのプラスチックを中心とするごみを回収し、適正に処理しました。城ヶ島ダイビングセンター、城ヶ島漁業協同組合との協働でとり行いました。協力：公益財団法人かながわ海岸美化財団、公益財団法人ブルーシー・アンド・グリーンランド財団、一般社団法人日本環境NPOネットワーク

・ダイバーによる海底清掃・調査、茅ヶ崎、真鶴・岩にて実施

ダイバーによる海底清掃事業（公益財団法人イオン環境財団助成事業、桂川・相模川流域協議会助成事業）では、茅ヶ崎沖海底清掃および真鶴・岩沖海底清掃を行ないました。参加者のべ38

名、トータル 163.3kg のごみを引き上げ、各市の定める分別により適正に処理しました。

・神奈川県海岸線プラごみ調査と回収 15 回実施、のべ 150 名、434.325kg を処理

神奈川県から端まで歩いてごみ拾いをしながら、神奈川県のプラごみ分布調査および、ドローンなども活用した海岸線のデータベース作成を行なっています。(桂川・相模川流域協議会助成事業) 砂浜の続くは参加者も募り、15 回実施し、のべ 98 名が参加。トータル 434.325kg を適正に処理しました。動画も撮影し、YouTube にアップしています。

2 事業内容

特定非営利活動に係る事業

自然環境保護に関する普及啓発事業

1 環境出前授業事業

- ・内 容 環境出前授業実施事業（よこはま夢ファンド助成事業、一般財団法人セブン-イレブン記念財団助成事業、公益財団法人イオン環境財団助成事業）
- ・実 施 日 5月28日、6月11日、6月15日、6月18日、6月23日、6月29日、7月5日、7月7日、7月12日、7月13日、7月16日、7月19日、7月22日、7月23日、10月5日、10月15日、10月22日、10月24日、10月29日、11月1日、11月2日、11月5日、11月8日、11月10日、11月12日、11月15日、11月16日、11月17日、11月24日、11月26日、11月29日、11月30日、12月3日、12月8日、12月10日、12月13日、12月15日、12月23日、12月24日、1月18日、1月21日、1月28日、2月17日、3月10日、3月14日、3月16日、3月22日
計 52 回実施
- ・場 所 横浜市立日枝小学校、横浜市立滝頭小学校、横浜市立梅林小学校、横浜市立瀬谷小学校、横浜市立葛野小学校、横浜市立下永谷小学校、横浜市立荏田西小学校、横浜市立東小学校、横浜市立星川小学校、横浜国立大学教育学部附属横浜小学校、トキワ松小学校アフタースクール、茅ヶ崎市うみかぜテラス、城ヶ島梶の浜、大岡川蒔田公園など。
- ・従事者人員 のべ 68 人
- ・受益対象者 参加者のべ 1,981 人
- ・支 出 額 3,204,411 円(内訳 旅費交通費 217,800 円、通信運搬費 130,000 円、物品費 400,402 円、消耗品費 143,086 円、賃借費 623,675 円、報償謝礼費 902,000 円、広告宣伝費 55,440 円、保険料 2,800 円、管理費 729,208 円)

2 大岡川ゴミ拾い事業

- ・内 容 大岡川 PGT (P プラスチック G ごみ T 獲ったどお) 大作戦
- ・実 施 日 3月6日、4月3日、5月1日、5月23日、6月5日、10月2日、10月16日、11月6日、12月4日、12月18日、1月8日、1月15日、2月18日
計 13 回実施
- ・場 所 大岡川 (神奈川県横浜市中区日ノ出町から黄金町、南区井土ヶ谷)
- ・従事者人員 のべ 45 人
- ・受益対象者 参加者のべ 493 人

- ・支出額 122,728 円（内訳 旅費交通費 63,000 円、広告宣伝費 55,440 円、管理費 4,288 円）

3 ダイバー、釣り人、観光客による海岸と海底のごみ拾い事業

- ・内 容 釣り人とダイバー、小学生による海底と海岸清掃（公益財団法人イオン環境財団助成事業、桂川・相模川流域協議会助成事業）
- ・実 施 日 2月27日
- ・場 所 城ヶ島・梶の浜、漁港
- ・従事者人員 5人
- ・受益対象者 参加者145人、その他海底と海岸がきれいになることで受益する方多数
- ・支出額 1,329,467 円（内訳 旅費交通費 85,000 円、通信運搬費 36,000 円、賃借料 749,870 円、報償謝礼費 60,000 円、広告宣伝費 55,440 円、管理費 343,157 円）

4 茅ヶ崎沖海底調査およびごみ拾い事業

- ・内 容 ダイバーによる海底清掃（公益財団法人イオン環境財団助成事業、桂川・相模川流域協議会助成事業）
- ・実 施 日 12月26日
- ・場 所 茅ヶ崎沖・烏帽子岩、真鶴・岩
- ・従事者人員 6人
- ・受益対象者 参加者38人、海底がきれいになることで受益する方多数
- ・支出額 1,000,858 円（内訳 旅費交通費 103,000 円、通信運搬費 36,000 円、報償礼費 20,000 円、賃借料 543,348 円、広告宣伝費 55,440 円、管理費 243,070 円）

5 神奈川県海岸線ごみ拾いとデータベース作成事業

- ・内 容 神奈川県海岸線 435.09km のごみ拾いと海岸線データベース作り（桂川・相模川流域協議会助成事業）
- ・実 施 日 3月27日、4月10日、5月9日、6月20日、7月10日、7月18日、8月22日、9月16日、10月8日、11月13日、12月5日、1月2日、1月16日、1月22日、2月24日
- ・場 所 神奈川県の海岸線（湯河原～平塚漁港）、大磯海岸
- ・従事者人員 65人
- ・受益対象者 参加者98人、その他海底と海岸がきれいになることで受益する方多数
- ・支出額 549,686 円（内訳 旅費交通費 196,110 円、通信運搬費 14,000 円、賃借料 6,240 円、報償謝礼費 165,000 円、保険料 2,800 円、広告宣伝費 55,440 円、管理費 110,096 円）